

週間漁海況情報 2025年第35号

令和7年9月2日発行

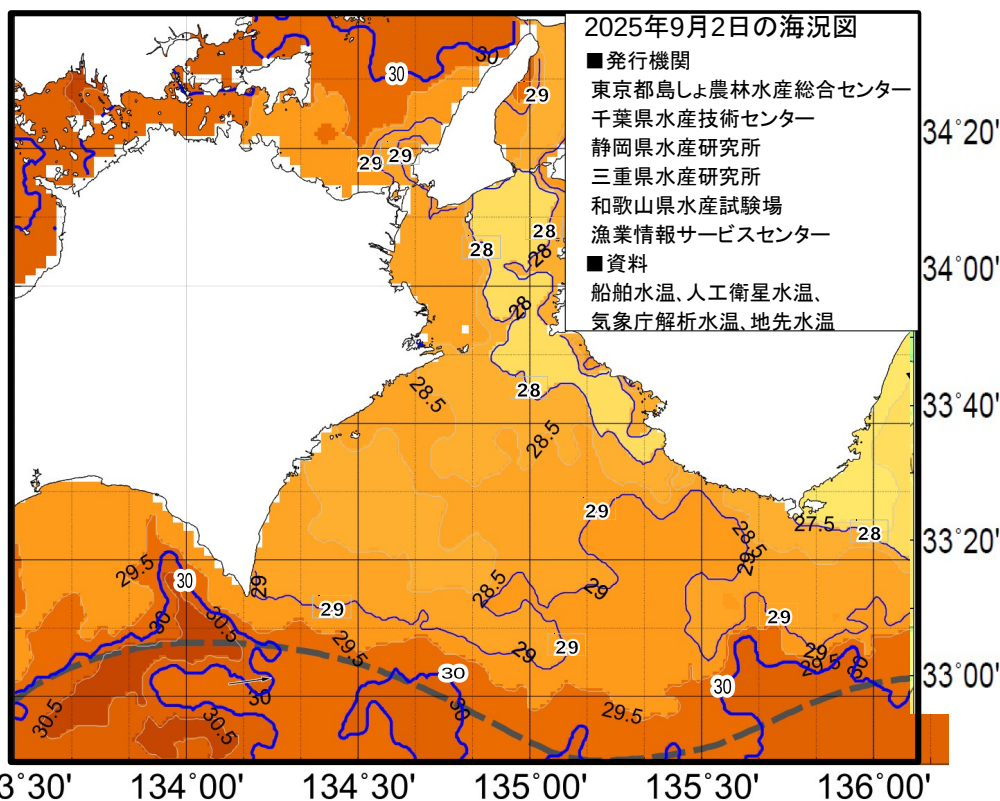
海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖15マイル付近、潮岬沖40マイル付近を流れ、室戸岬で「接岸」、潮岬で「やや離岸」している。

黒潮の表面水温は29～31℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で28～29、紀伊水道で27～28、海部沿岸で28℃台となっている。



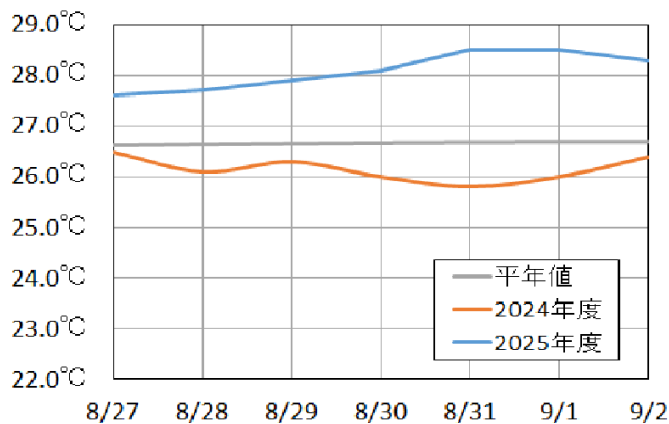
※黒潮の離接岸の表現
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

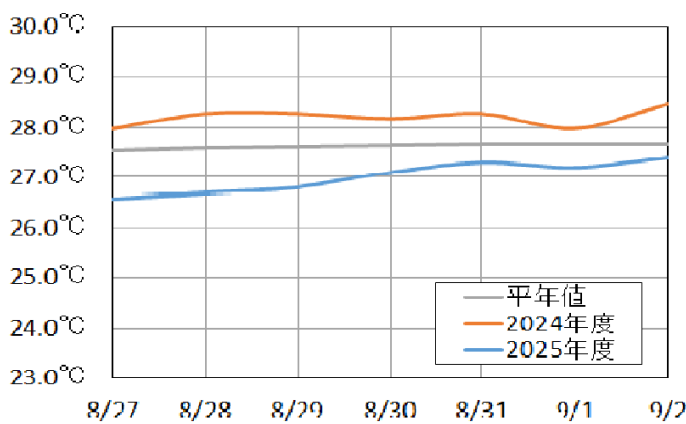
2. 地先水温(8月27日～9月2日)

鳴門地区の水温は、27.6～28.5℃で「やや高め」から「高め」、浅川地区は、26.6～27.4℃で「やや低め」から「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、-0.9～-1.3℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(9月3日～9月9日)

黒潮は、室戸岬沖で「接岸」から「やや離岸」、潮岬沖で「やや離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「平年並み」で推移する見込み。

漁況 (8月25日～8月31日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが増えて42.9トン水揚げされた。

延縄では、ハモが減って中主体に4.5トン、あまだい類が0.9トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが減って中主体に3.4トン、イボダイが増えて2.2トン、

えそ類が大きく減って0.8トン水揚げされた。

小型定置網では、マアジが増えて豆あじ級主体に2.1トン、メイチダイが増えて0.8トン、

マルアジが増えて小主体に0.5トン、カンパチが減って0.4トン、

マサバが大きく増えて小小主体に0.2トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が増えて0.6トン、キダイが大主体に0.5トン、

はた類が大きく増えて0.1トン水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.1トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	68	シラス	42,930	631		↗
	延縄	54	ハモ	4,472	83	中主体	↘
		51	あまだい類	867	17		→
	底びき網	19	ハモ	3,407	179	中主体	↘
		20	イボダイ	2,226	111		↗
		24	えそ類	841	35		↘↘
	小型定置網	27	マアジ	2,128	79	豆あじ級主体	↗
		26	メイチダイ	838	32		↗
		27	マルアジ	525	19	小主体	↗
		18	カンパチ	371	21		↘
		11	マサバ	180	16	小小主体	↗↗
海部沿岸	延縄	24	あまだい類	566	24		↗
		16	キダイ	515	32	大主体	→
		11	はた類	121	11		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘